

大阪市におけるサイネージ付きバス停の 導入に関する実証実験の実施について 【報告書】

大阪市道路占用許可基準（第23条）

- 2 照明式バス停留所標識の占用については前項第2号の規定にかかわらず、次の各号に定めるところによらなければならない。
 - （1）設置場所は歩道と車道の区別のある歩道内の車道寄りとすること。
 - （2）標識は1本の支柱と直方体の照明表示ボックスから構成されるものを標準とすること。
 - （3）照明表示ボックスの最大幅は原則として0.45メートル以下とすること。
- 3 照明式バス停留所標識に添加する広告の占用については、次の各号に定めるところによらなければならない。
 - （1）広告を車両の進行方向に面する部分に添加しないこと。
 - （2）広告の添加位置は照明表示ボックスの最下段とし、広告面の大きさは照明表示ボックスの各表示面の広さの3分の1以下とすること。

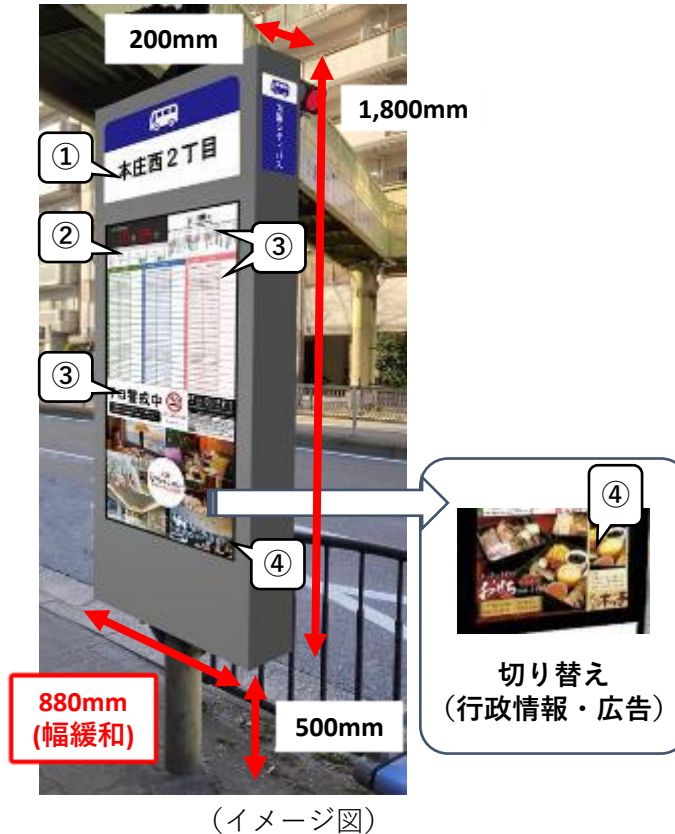
設置概要

- 電照式バス停標識をサイネージ付きバス停に置き換える。

地下鉄中津(北行)バス停



本庄西2丁目(西行)バス停



(イメージ図)

サイネージサイズ：55インチ×1枚=680mm×1,210mm
：32インチ×2枚=393mm×1,397mm

機能	内容
①バス停名	・ 筐体自体に明示 (接近点滅ランプ)
②バスロケ*	・ バスの位置表示 ・ バス接近時音声案内
③時刻表/ 運行系統表/ お知らせ*	・ バス時刻表、運行系統表を表示 ・ お知らせ等を流し文字で表示
④公共情報* ・ 広告*	・ 市のお知らせ情報等を掲載 ・ 間に広告等を切り替え表示 ・ 動画形式

*サイネージで表示

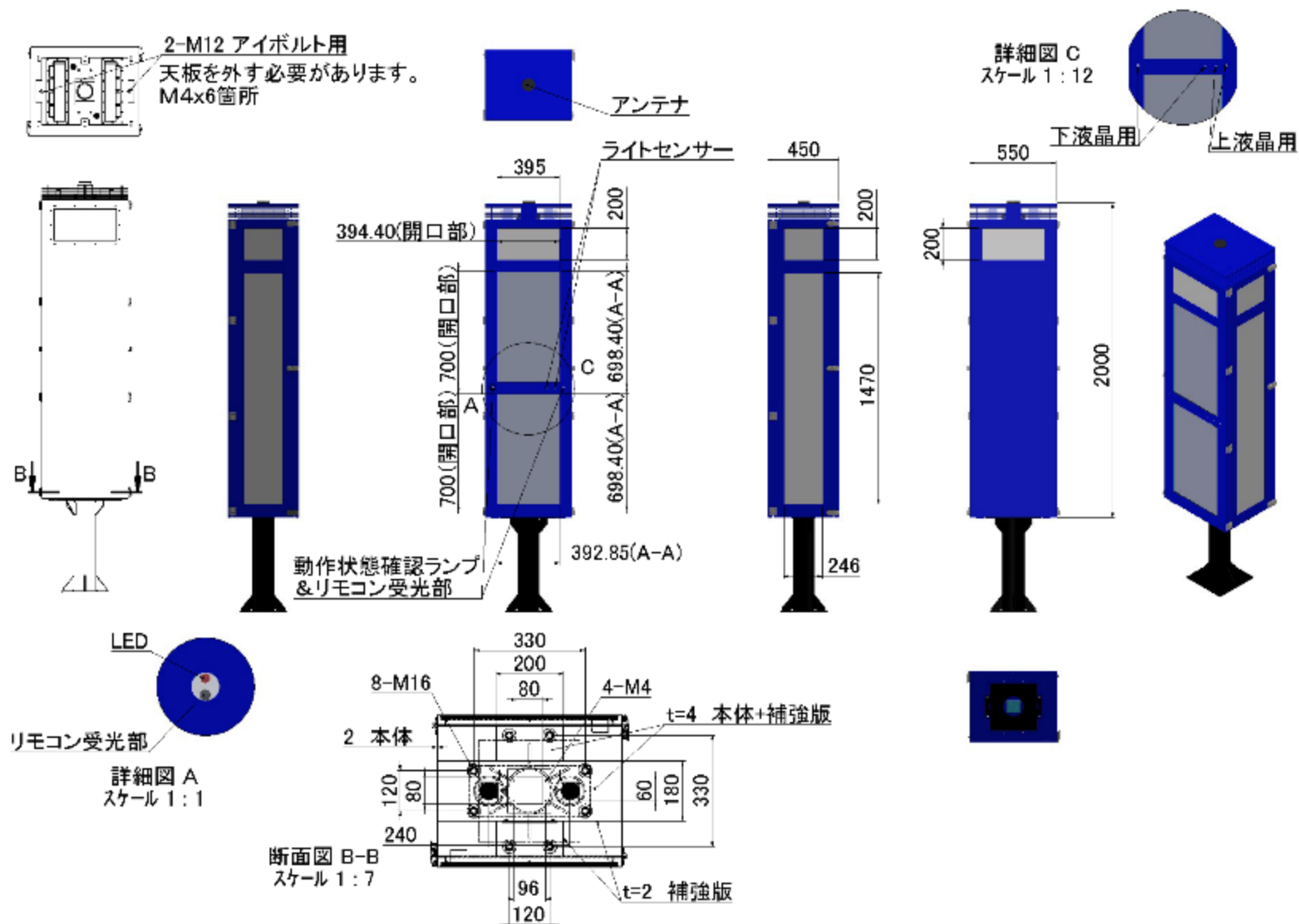
※ サイネージ輝度：昼間3000cd/m²以下
夜間 800cd/m²以下
ただし、設置場所の状況に応じて調整

※前述の通り、バス停における掲載内容の視認性向上のためにサイネージのサイズを大きくする必要があり、事業の持続可能性を考えると汎用的なサイズである55インチと32インチのサイネージにする必要がある。

⇒ 現行の基準にある電照式バス停（横幅450mm）を超えたバス停（最大横幅880mm）の規定が必要 3

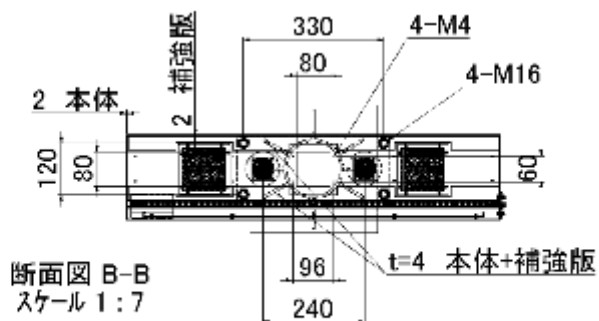
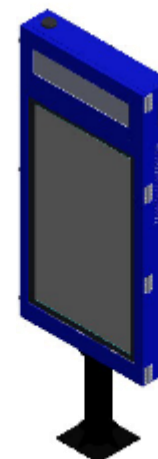
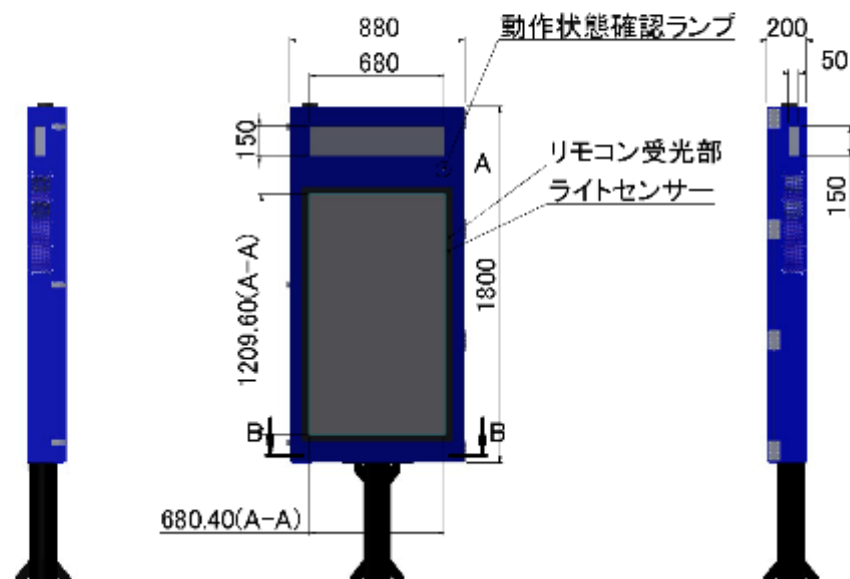
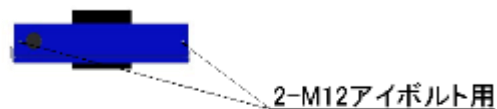
表示機詳細

○ 32インチタイプ (32インチサイネージ 2 枚添加)



表示機詳細

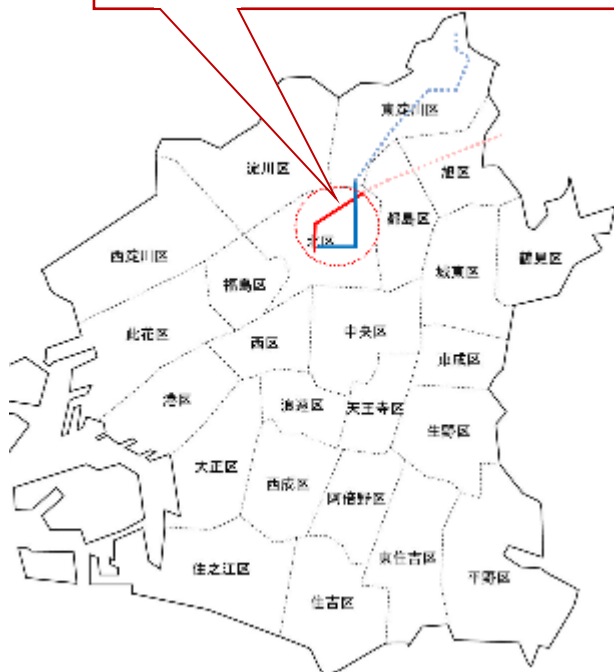
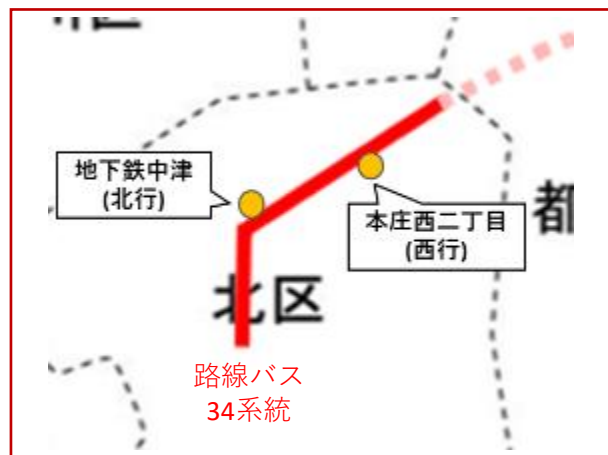
○ 55インチタイプ（55インチサイネージ 1枚添加）



他都市事例

■ 都市	■ 石川県金沢市	■ 広島県広島市	■ 福岡県北九州市
	 お知らせ (静止画) 時刻表 系統図	 バスロケ 時刻表 路線図 病院案内 /お知らせ (静止画)	 バスロケ 時刻表 路線図/運賃表 /行政お知らせ /自社・商業広告 (静止画/動画)
高さ	1800mm	2000mm	2000mm
横幅	510mm	855mm	800mm
奥行	200mm	150mm	150mm
サイネージ	32インチ	46インチ	55インチ

実証場所



地下鉄中津(北行)バス停
32インチサイネージ×2枚設置



本庄西二丁目(西行)バス停
55インチサイネージ×1枚設置

選定理由

規制緩和の可否を判断



路線バス：34号系統
城北公園通（北区）

路線バス乗車数が特に多いバス停かつ通行者等の人通りが多いエリア

実証実験の様子

日時：2023年7月18日(火)～9月19日(火)



地下鉄中津(北行)バス停
32インチ×2枚タイプ



本庄西2丁目(西行)バス停
55インチ×1枚タイプ

検証内容

デジタルサイネージの影響とバスロケ大きさ緩和に関する検証

マイナスが生じないか

- ・ 安全性に支障がないか
- ・ 滞留を引き起こさないか
- ・ 利用者/通行者から批評が起きないか
- ・ 景観への悪影響を及ぼさないか

プラスが生じるか

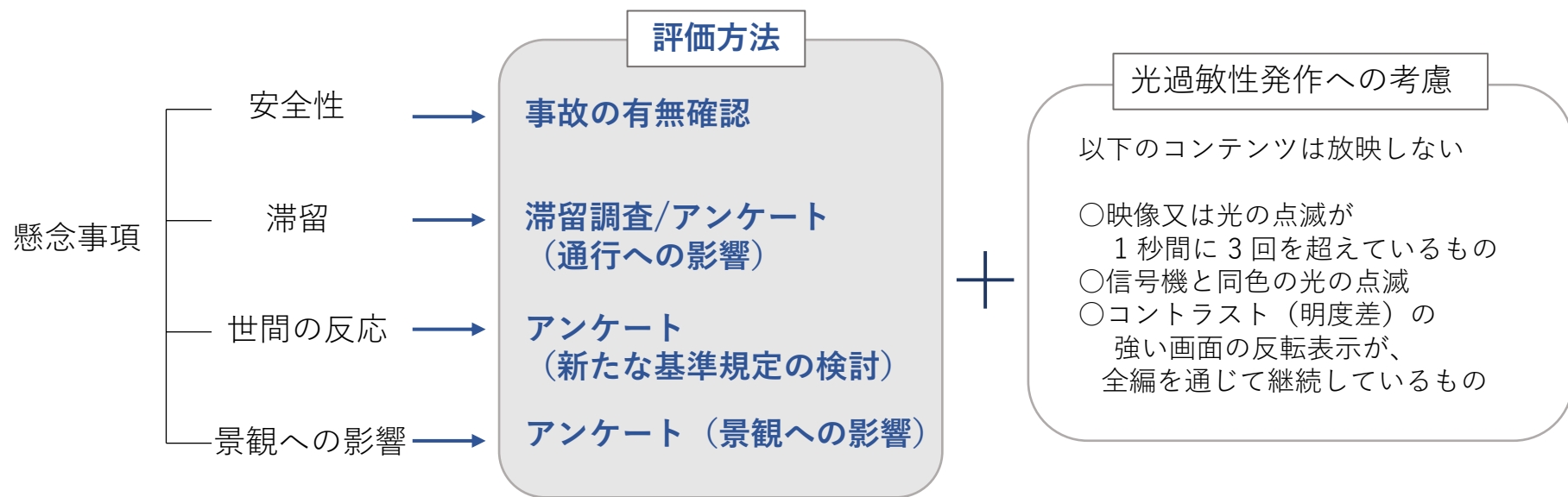
- ・ バス停の利便性向上に寄与できるか
- ・ 利用者/通行者から評価を得られるか
- ・ 公共情報提供の場として寄与できるか



場所の選定の条件として

**(1) 歩行者や自転車の通行が比較的多い、(2) 特定の地域、(3) 広告需要がある
ことが必要と考える。**

評価方法と今後の進め方



①事故の有無確認

実地調査の際に、事故発生の芽がないかを確認すると共に、実際に当バス停付近でサイネージをつけることや、広告を掲出することによって生じた事故が無かったかどうかを警察に確認する。

②滞留調査

交通量が多い時間帯に1時間程度、バス停に並んでいる人以上の滞留の有無発生を調査する。その際、滞留者の人数の他、属性や滞留時間も計測を行う。

③アンケート

通行への影響・景観への影響・新たな基準規定の検討のためのアンケートを実施する。アンケートは属性に偏りが無いよう意識し、昼と夜、平日と休日の両方の時間帯での集計を行う。

実証実験のアンケート及び滞留調査結果を踏まえたうえで、審議会に報告を行い、意見聴取を行った結果、問題がないのであれば関係各所と協議のうえ、順次サイネージ付きバス停の導入を行いたいと考えている。

調査内容

目的

サイネージ付きバス停の交通安全及び景観への影響を調査

調査手法 詳細は次ページ以降

① アンケート調査：

調査内容：バス停利用者並びに歩行者へのアンケート

調査人数合計：**300人** * 1 か所あたり150名×2 = 300名

※1か所あたり50名/日を3日間で想定

アンケート項目：詳細は次項参照

歩行者アンケート調査実施時間帯：**10時～20時**

※北区の人流ピークは12時～17時

調査員：表示機製作設置事業者にて手配

② 通行者滞留調査及び事故の有無：

調査内容：交通量が多い時間帯に1時間程度、

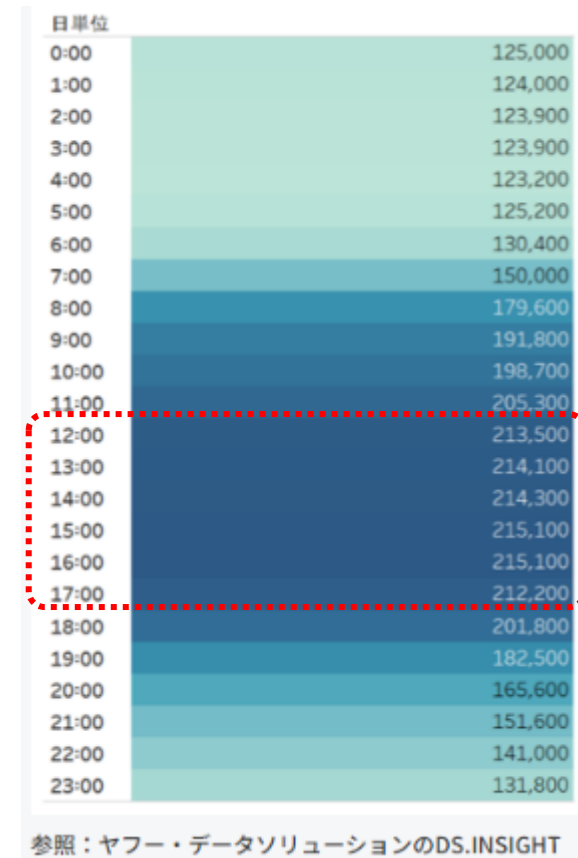
通行者の滞留等の発生有無を調査

調査時間帯：**14時～15時** ※北区の人流ピークは12時～17時

調査項目：滞留者の有無

調査員：表示機製作設置事業者にて手配

■大阪市北区の人流データ



* 出典：株式会社DataCurrent 調査資料より

https://www.datacurrent.co.jp/research/aitechison_20221214/

人流計測方法：スマホアプリ登録者のGPSデータより計測

アンケート概要

調査概要の有効性について

アンケート実施人数について

< 想定 > 利用者・歩行者：1箇所150名 * 2箇所=300名

統計学上アンケートに必要なサンプル数の考え方：許容誤差と信頼レベル

- ◆許容誤差 = 母集団の統計からどの程度乖離（=誤差）が出る可能性があるか
（例）景観に支障があると全体の60%が回答した場合、実際は55%-65%の可能性がある
- ◆信頼レベル = 抽出サンプルがどの程度の確率で許容誤差内の結果になるか
（例）信頼レベル90% = 100人中90人は許容誤差内 = ほぼ正しいサンプル
- ◆適正值：許容誤差 1～10%、信頼レベル90-99%

母集団：21.5万人（実証実験エリアの母集団数）の場合、
理想値 信頼レベル95%・信頼誤差±5% = 383人

アンケート調査実施可能なサンプル数：300人（信頼レベル95%・許容誤差 5.6%）

母集団：21.5万人

信頼レベル 許容誤差	90%	95%	99%
± 10%	68	96	166
± 5%	272	383	664
± 1%	6,597	9,193	15,446

* 出典・計算根拠：https://lactivator.net/2019/04/04/sample_size/

アンケート概要

【アンケート調査概要】

調査内容：バス停利用者並びに歩行者へのアンケート

調査人数合計：**300人** * 1 か所あたり150名×2 = 300名 ※1か所あたり50名/日を3日間で想定

歩行者アンケート調査実施時間帯：**10時～20時** ※北区の人流ピークは12時～17時

調査員：表示機製作設置事業者にて手配

留意点：平日、休日を含み、属性や時間帯に明らかな偏りが生まれないよう留意

【コンテンツの種類毎のアンケート分け】

次ページで **(3パターン)** と記載しているアンケート項目に対しては、以下の3通りに分けて質問を行う。

① パラパラ動く動画（リゲッタ）を見て

② 滑らかな動きのある動画を見て

③ スライドショー又は静止画を見て

＋ アンケート本文

※以下のコンテンツが①～③に該当します

① リゲッタ

② EPARKペイントサービス、eMETROアプリ、オンデマンドバス動画、Osaka Metroユーザーボイス

③ SMBC、大東洋、ODB乗降ステッカー、あいおいニッセイ同和損保、ロートレシピ、UR、関西テレビ、キャプテン翼、北区役所地域情報①②、なにわの湯、日立製作所、三菱UFJ、大林組、医誠会、みずほ銀行、伊藤園

滞留調査と事故の有無確認

【滞留調査概要】

調査内容：バス停標柱の歩道側周囲 5 m程度の半円内に

滞留した人の内、バス利用者以外をターゲットとして、

滞留者の年代、性別、子連れなどの属性と滞留時間を記録

調査時間帯：平日と休日の各 1 日 **14時～15時** ※北区の人流ピークは12時～17時

調査員：表示機製作設置事業者にて手配

留意点：平日、休日を含むように留意

※滞留があった場合にあわせて通行支障がないかどうかを確認

【事故の有無確認】

調査内容：サイネージ付きバス停になることによる事故発生の芽がないかを調査

事故発生の芽があれば箇条書きにして報告書に記載

あわせて警察署へ周辺で発生した事故及び原因の聞き取り確認を行う

調査時間帯：滞留調査時に同時調査

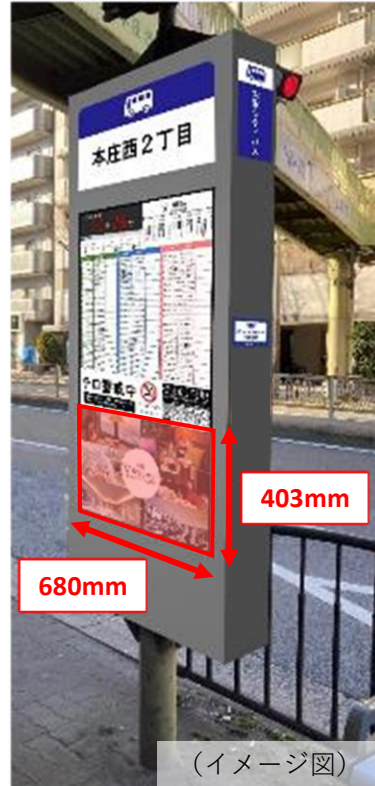
コンテンツ概要

- サイネージ付きバス停の下側 1 / 3 部分に行政情報及び広告を掲出する。

地下鉄中津(北行)バス停



本庄西2丁目(西行)バス停



<画面サイズ>

地下鉄中津

FHD : 1080 × 1280
(8 : 9)

本庄西二丁目

FHD : 1080 × 640
(16 : 9)

※比率については大まかに計算しております。

項目	内容
解像度	地下鉄中津 FHD : 1080 × 1280 本庄西二丁目 FHD : 1080 × 640
ファイル形式	(静止画) PNG、JPEG、BMP (動画) MP4
デコードコーデック	MPEG1,2,4 / H.264 (推奨) / M-JPEG
フレームレート	~30fps
ビットレート	8Mbps以下
音声	なし

広告名	掲出場所	掲載期間・時間帯	秒数	ロール
サイネージ付バス停 (地下鉄中津)	地下鉄中津 (北行)	2023年7月18日～2023年9月19日 バス運行時間帯6:00～23:30 (予定)	15秒	24枠/6分
サイネージ付バス停 (本庄西二丁目)	本庄西二丁目 (西行)			10回放映/時間

※ サイネージサイズ：32インチ×2枚＝393mm×1397mm、55インチ×1枚＝680mm×1210mm

内2枠行政用

広告番組表

自社広告 (4枠/22枠)

他社広告 (14枠/22枠)



e METROアプリ
(動画) 15秒

オンデマンドバス
(動画) 15秒

ユーザーボイス
(動画) 15秒

ODB乗降ステッカー
(静止画) 5秒×3回

大東洋
(スライド) 15秒

ロートレシビ
(スライド) 15秒

他社広告 (14枠/22枠)



キャプテン翼
(スライド) 15秒

SMBC
(静止画) 15秒

UR
(静止画) 15秒

あいおいニッセイ
(静止画) 15秒

関西テレビ
(静止画) 15秒

みずほ銀行
(静止画) 15秒

他社広告 (14枠/22枠)



なにわの湯
(静止画) 15秒

日立製作所
(静止画) 15秒

三菱UFJ
(静止画) 15秒

大林組
(静止画) 15秒

リゲッタ
(動画) 15秒

医誠会
(スライド) 15秒

他社広告 (14枠/22枠)

地域情報 (2枠/22枠)



伊藤園
(静止画) 15秒

EPARK
(動画) 15秒

地域情報
(スライド) 15秒

地域情報
(スライド) 15秒

※掲出順番は変わります。

※あいおいニッセイ同和損保様については、広告主様からの都合により
実証実験当初のコンテンツを差し替えており、差し替え後のものです。

コンテンツ内容

推奨動画例



景観や風致を害する
恐れがあるもの

著しく人が滞留する
おそれのあるもの
(テレビ放送や中継等)

不快感を与える色彩・輝度
コントラストが強く
場面が急展開するもの

地下鉄の駅や車内サイネージで流れている広告と同程度の表現がされている
コンテンツを大阪市のバス停留所でも放映したいと考えております。

サイネージ運用規定

項目		内容
明るさの基準		・不快感を与える輝度ではないもの ・映像又は光の点滅が1秒間に3回を超えないもの
色彩の基準		・コントラストの強い画面が反転したり急激に場面転換したりしないもの
動きの基準		・素早い動画／静止画の切替わりではないもの ・サブリミナル効果等の、見る人等に通常感知しえない方法により、メッセージ等を伝達しないもの
コンテンツの基準	公序良俗に反しないもの	・法令等に違反するもの ・公の秩序又は善良の風俗に反するもの ・人権侵害、差別に繋がるもの ・良好な景観又は風致を害するもの
	不快感を与えないもの	・公衆に不安や不快の念又は危害を与えるもの及び青少年保護及び健全育成の観点から適切でないもの（暴力・犯罪等を肯定し助長するような表現や残酷な描写、射幸心、投機をあおる恐れのあるもの、裸体・性について露骨、ひわいな表現 等） ・社会問題を起こしている業種や事業者を広告するもの（不祥事を起こした企業等の広告等） ・消費者被害の未然防止及び拡大防止の観点から適切でないもの（誇大な表現、射幸心を著しくあおる表現、誤認させるような表現 等） ・テレビ放送、スポーツ中継等、著しく人が滞留するおそれのあるもの
	パブリックなコンテンツの表示内容	・公共情報、ニュース、災害時の避難情報、など、まちの利便性や安全性を高める情報やまちの魅力を向上させる映像等を提供し、その割合が表示時間の1/10を超えていること
	その他	・内部取扱規定の公表方法：Osaka Metro HPにて掲載（今後検討） ・デジタルサイネージについてや、映像内容についての問い合わせ先：Osaka Metro シティバス案内コール TEL:06-6582-1400 8:00～21:00【年中無休】

→項目及び内容は検討中のものであり、実証実験の結果を踏まえたうえで社内で規定を制定する予定

アンケート内容

歩行者へのアンケート調査 質問項目

実施場所：各バス停にて 時間帯：10:00～20:00

<回答者属性>

1. 年齢：①19歳以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
2. 本日の外出の目的：①通勤 ②通学 ③買い物 ④観光 ⑤その他
3. 当該バス停利用頻度：①ほぼ毎日 ②週3～5回 ③週1～2回 ④それ以下 ⑤利用しない

バス停にデジタルサイネージが付いたことに対して以下ご回答ください。

<通行への影響>

1. 気が付きましたか：①はい ②いいえ
2. 広告が動画等で流れていることについて歩道の通行に支障があると感じましたか **(3パターン)**
①支障を感じない ②あまり支障を感じない ③どちらでもない ④やや支障を感じる ⑤支障を感じる
3. バス停標柱のサイズが大きくなったことについて歩道の通行に支障があると感じましたか
①支障を感じない ②あまり支障を感じない ③どちらでもない ④やや支障を感じる ⑤支障を感じる

<景観への影響>

1. 広告が動画等で流れていることについて周辺景観への調和についてはどのように感じましたか **(3パターン)**
①調和している ②やや調和している ③どちらでもない ④やや調和していない ⑤調和していない
2. 明るさについてはどのように感じましたか：
①まぶしすぎる ②ややまぶしい ③ちょうどよい ④やや暗い ⑤暗すぎる

<新たな基準規定の検討>

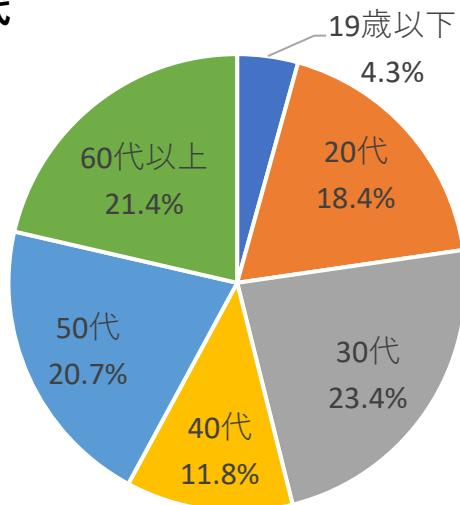
1. バス接近情報や時刻表の見やすさは変わりましたか：
①見やすくなった ②やや見やすくなった ③変化なし ④やや見にくくなった ⑤見にくくなった
2. 広告が動画等で流れていることについてどのように感じましたか： **(3パターン)**
①とても良いと思う ②良いと思う ③どちらでもない ④不快である ⑤とても不快である
3. (子連れの方限定) 動画等を見たことでお子様の体調に変化は生じませんでしたか： **(3パターン)**
①気分が悪そうにしていた ②やや気分が悪そうにしていた ③どちらでもない ④ほとんどいつもと変わらない ⑤いつもと変わらない

その他（自由意見・具体的に）

アンケート調査結果

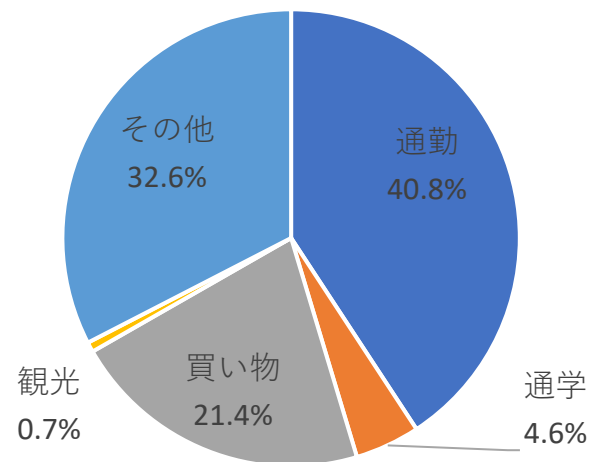
回答者属性比率①

○ 年代



回答	地下鉄中津	本庄西2丁目	計
19歳以下	9件	4件	13件
	3.0%	1.3%	4.3%
20代	27件	29件	56件
	8.9%	9.5%	18.4%
30代	49件	22件	71件
	16.1%	7.2%	23.4%
40代	12件	24件	36件
	3.9%	7.9%	11.8%
50代	26件	37件	63件
	8.6%	12.2%	20.7%
60代以上	31件	34件	65件
	10.2%	11.2%	21.4%
総計	154件	150件	304件

○ 調査日の外出の目的

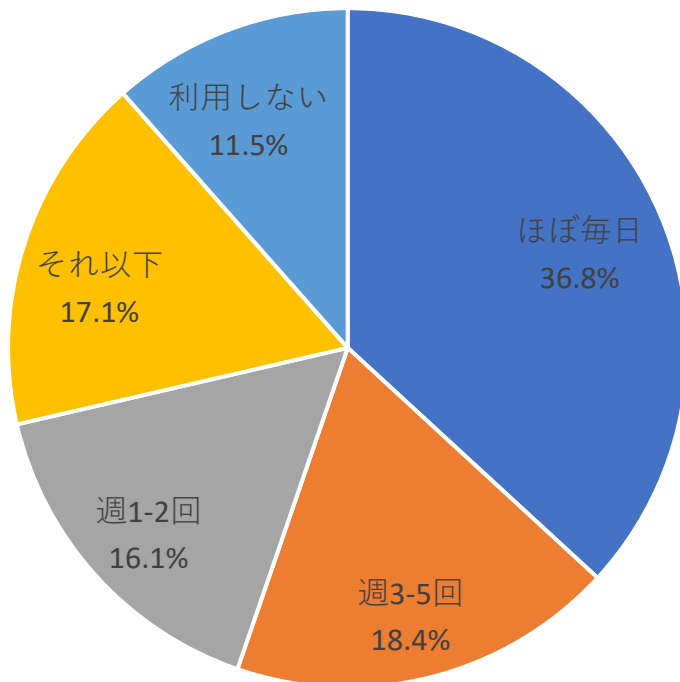


回答	地下鉄中津	本庄西2丁目	計
通勤	47件	77件	124件
	15.5%	25.3%	40.8%
通学	11件	3件	14件
	3.6%	1.0%	4.6%
買い物	29件	36件	65件
	9.5%	11.8%	21.4%
観光	0件	2件	2件
	0.0%	0.7%	0.7%
その他	67件	32件	99件
	22.0%	10.5%	32.6%
総計	154件	150件	304件

アンケート調査結果

回答者性比率②

○ 当該バス停用頻度



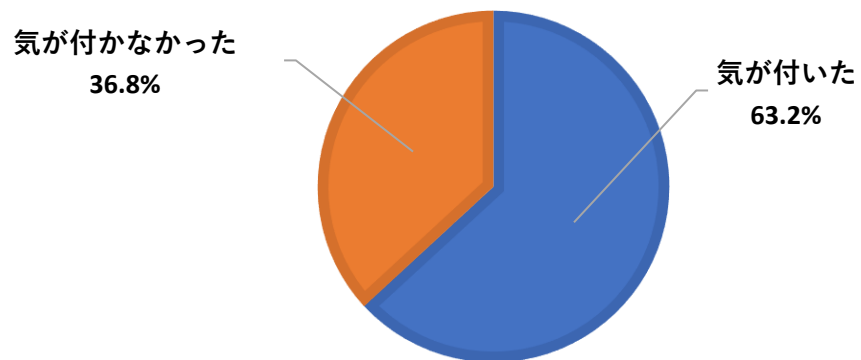
通行人 =

回答	地下鉄中津	本庄西2丁目	計
ほぼ毎日	30件	82件	112件
	9.9%	27.0%	36.8%
週3-5回	31件	25件	56件
	10.2%	8.2%	18.4%
週1-2回	25件	24件	49件
	8.2%	7.9%	16.1%
それ以下	38件	14件	52件
	12.5%	4.6%	17.1%
利用しない	30件	5件	35件
	9.9%	1.6%	11.5%
総計	154件	150件	304件

アンケート調査結果

通行への影響に関する回答結果①

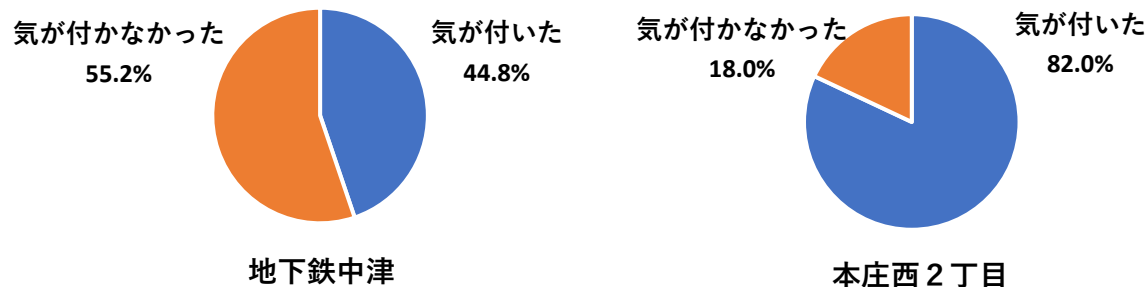
○ サイネージ付きバス停に気がついたか？



回答	地下鉄中津	本庄西2丁目	計
気が付いた	69件	123件	192件
	22.7%	40.5%	63.2%
気が付かなかった	85件	27件	112件
	28.0%	8.9%	36.8%
総計	154件	150件	304件

※%は全体における割合

○ バス停別集計

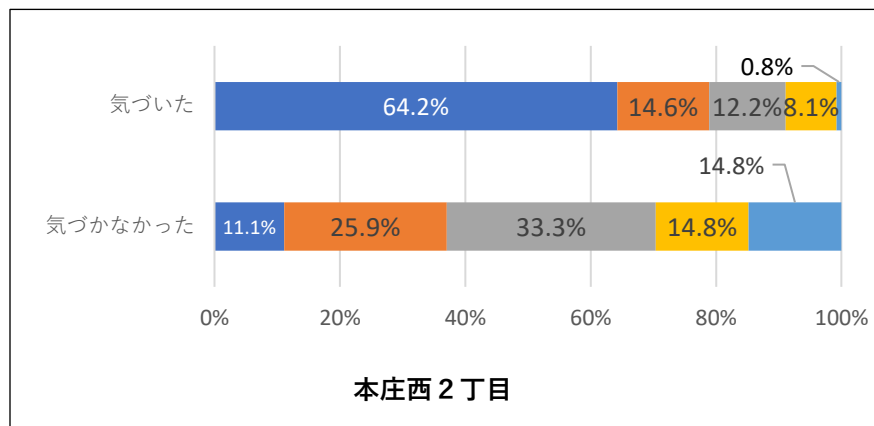
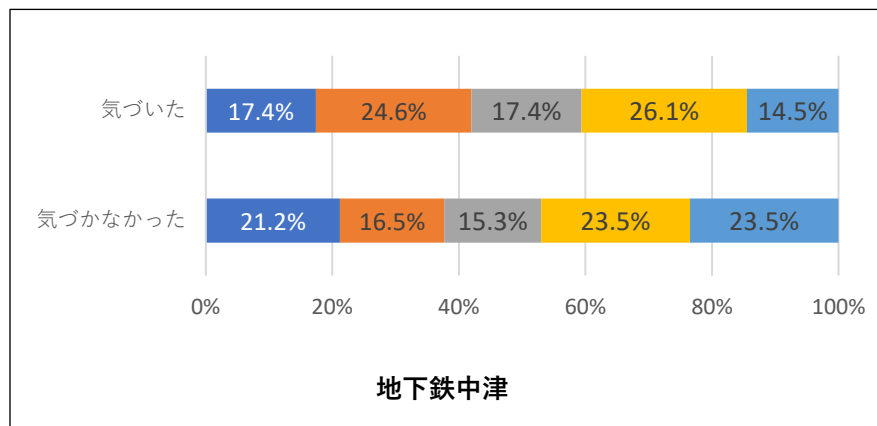


回答	気が付いた	気が付かなかった	計
地下鉄中津	69件	85件	154件
	44.8%	55.2%	100.0%
本庄西2丁目	123件	27件	150件
	82.0%	18.0%	100.0%
総計	154件	150件	304件

アンケート調査結果

通行への影響に関する回答結果②

○ 回答と利用頻度の割合（バス停サイズ別）

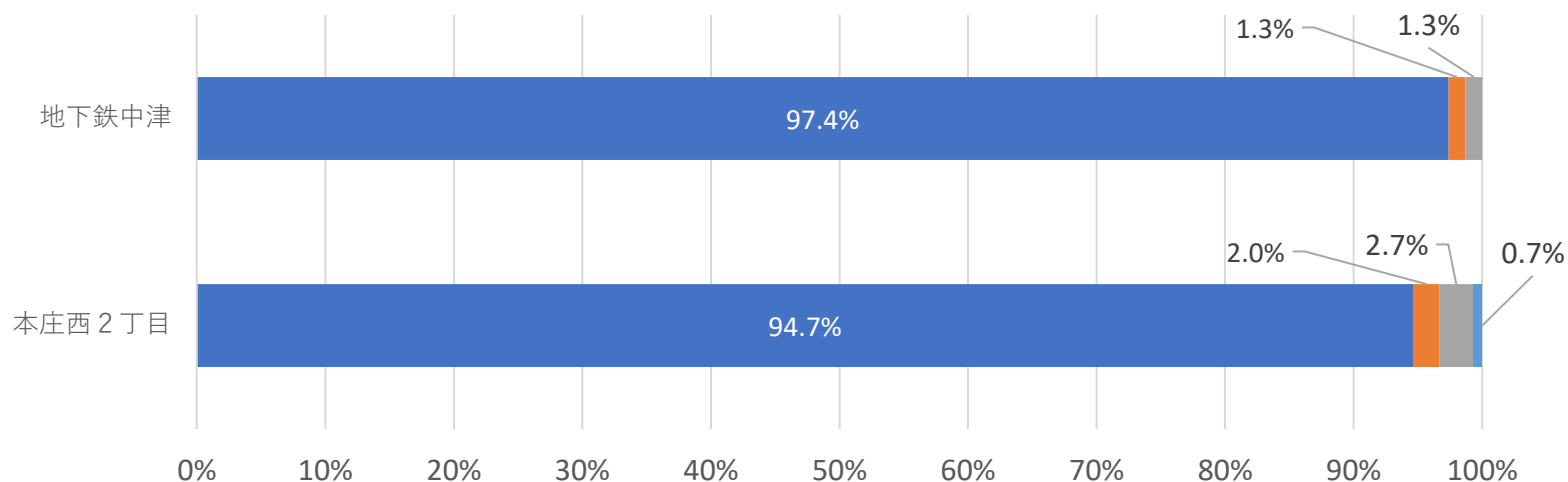


バス停	回答	■ ほぼ毎日	■ 週3～5回	■ 週1～2回	■ それ以下	■ 利用しない	合計
地下鉄中津	気づいた	12件	17件	12件	18件	10件	69件
		17.4%	24.6%	17.4%	26.1%	14.5%	100.0%
	気づかなかった	18件	14件	13件	20件	20件	85件
		21.2%	16.5%	15.3%	23.5%	23.5%	100.0%
	計	30件	31件	25件	38件	30件	—
本庄西2丁目	気づいた	79件	18件	15件	10件	1件	123件
		64.2%	14.6%	12.2%	8.1%	0.8%	100.0%
	気づかなかった	3件	7件	9件	4件	4件	27件
		11.1%	25.9%	33.3%	14.8%	14.8%	100.0%
	計	82件	25件	24件	14件	5件	—

アンケート調査結果

通行への影響に関する回答結果③

○ バス停標柱のサイズが大きくなったことについて歩道の通行に支障があったか？



	■支障を感じない	■あまり支障を感じない	■どちらでもない	■やや支障を感じる	■支障を感じる	合計
地下鉄中津	150件	2件	2件	0件	0件	154件
	97.4%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	100.0%
本庄西2丁目	142件	3件	4件	0件	1件	150件
	94.7%	2.0%	2.7%	0.0%	0.7%	100.0%

60代（理由の記載なし）

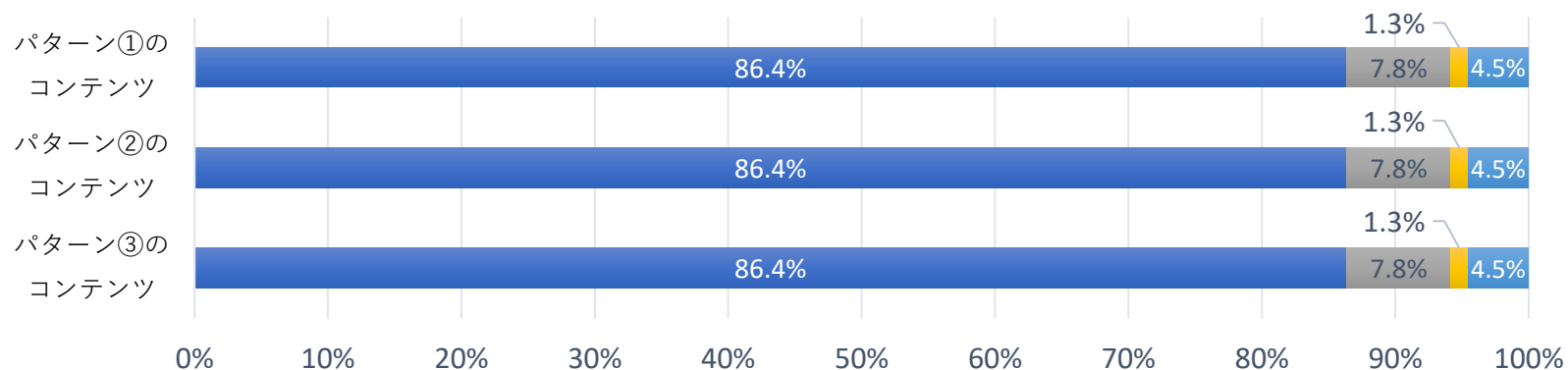
アンケート調査結果

通行への影響に関する回答結果④

パターン①のコンテンツ：パラパラ動く動画
 パターン②のコンテンツ：滑らかな動きのある動画
 パターン③のコンテンツ：スライドショー又は静止画

○ 広告が動画等で流れることについて歩道の通行に支障があると感じたか？（地下鉄中津）

■ 地下鉄中津



	■ 支障を感じない	■ あまり支障を感じない	■ どちらでもない	■ やや支障を感じる	■ 支障を感じる	合計
パターン①のコンテンツ	133件	0件	12件	2件	7件	154件
	86.4%	0.0%	7.8%	1.3%	4.5%	100.0%
パターン②のコンテンツ	133件	0件	12件	2件	7件	154件
	86.4%	0.0%	7.8%	1.3%	4.5%	100.0%
パターン③のコンテンツ	133件	0件	12件	2件	7件	154件
	86.4%	0.0%	7.8%	1.3%	4.5%	100.0%

20代、50代 同一人物（理由の記載なし）

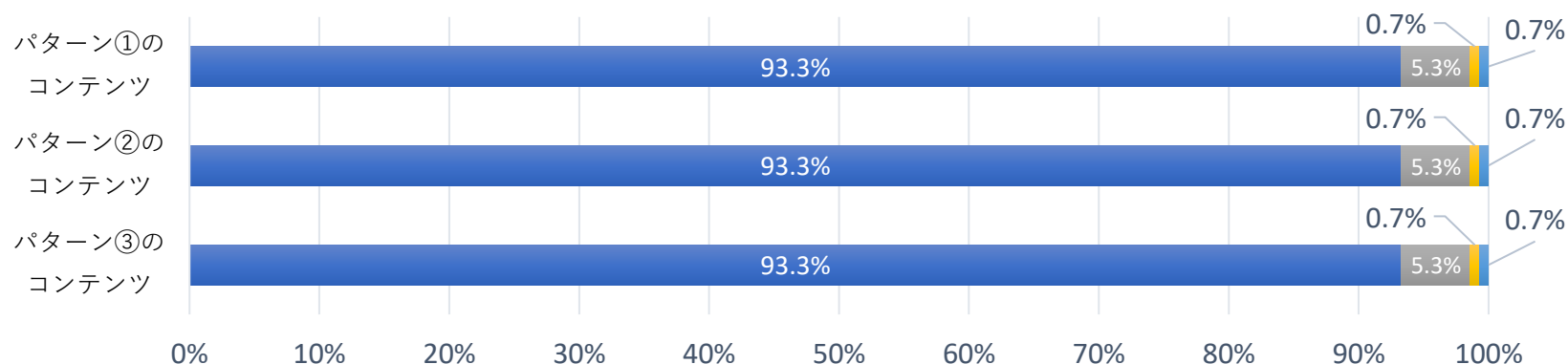
20代1名、30代2名、40代1名（理由の記載なし）、
 50代2名（向きが歩道面なので見にくい）、60代1名（理由の記載なし）

アンケート調査結果

通行への影響に関する回答結果⑤

○ 広告が動画等で流れることについて歩道の通行に支障があると感じたか？（本庄西2丁目）

■ 本庄西2丁目



30代同一人物

（時刻を見ているのに動画に目がいってしまう。静止画で良いのでは。）

	■ 支障を感じない	■ あまり支障を感じない	■ どちらでもない	■ やや支障を感じる	■ 支障を感じる	合計
パターン①のコンテンツ	140件	0件	8件	1件	1件	150件
	93.3%	0.0%	5.3%	0.7%	0.7%	100.0%
パターン②のコンテンツ	140件	0件	8件	1件	1件	150件
	93.3%	0.0%	5.3%	0.7%	0.7%	100.0%
パターン③のコンテンツ	140件	0件	8件	1件	1件	150件
	93.3%	0.0%	5.3%	0.7%	0.7%	100.0%

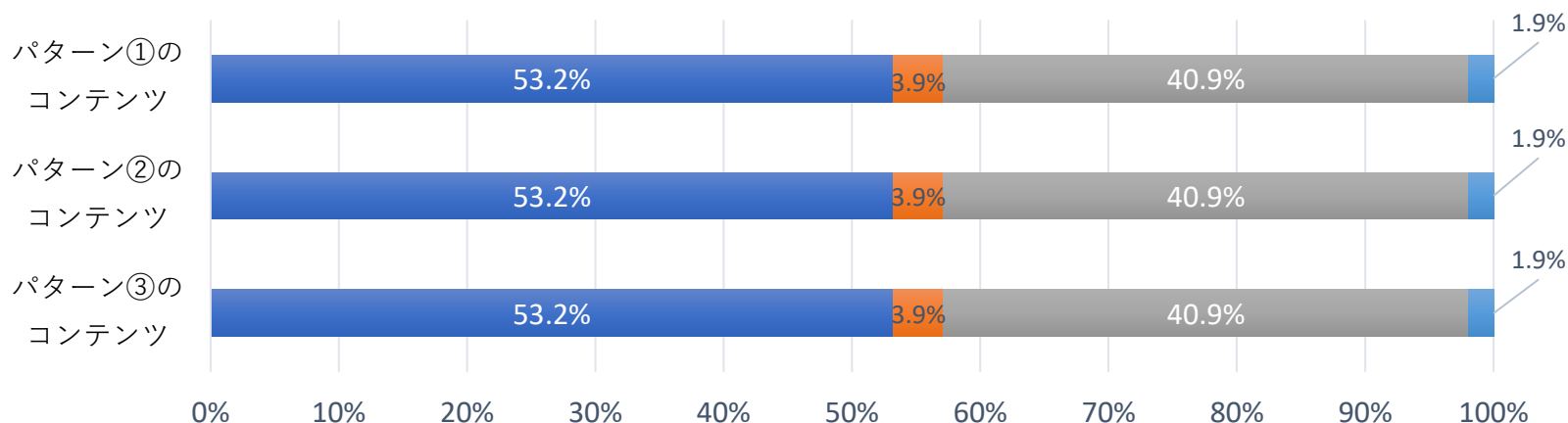
60代同一人物（理由の記載なし）

アンケート調査結果

周辺景観への調和に関する回答結果①

○ 広告が動画等で流れることについて周辺景観への調和はどのように感じたか？（地下鉄中津）

■ 地下鉄中津



	■ 調和している	■ やや調和している	■ どちらでもない	■ やや調和していない	■ 調和していない	合計
パターン①のコンテンツ	82件 53.2%	6件 3.9%	63件 40.9%	0件 0.0%	3件 1.9%	154件 100.0%
パターン②のコンテンツ	82件 53.2%	6件 3.9%	63件 40.9%	0件 0.0%	3件 1.9%	154件 100.0%
パターン③のコンテンツ	82件 53.2%	6件 3.9%	63件 40.9%	0件 0.0%	3件 1.9%	154件 100.0%

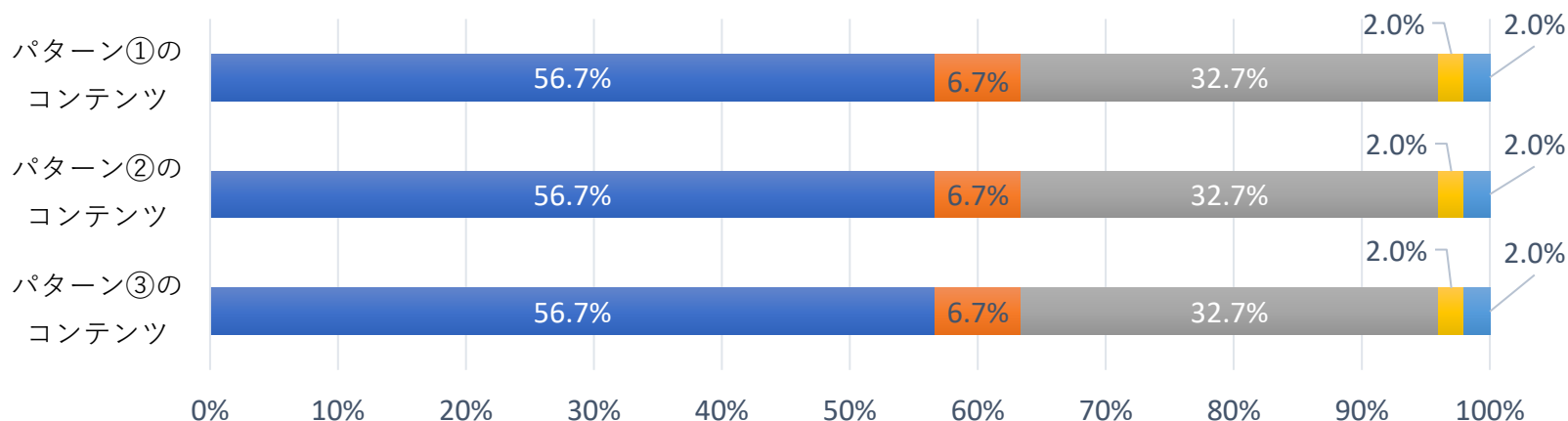
20代2名、50代1名 同一人物
(理由の記載なし)

アンケート調査結果

周辺景観への調和に関する回答結果②

○ 広告が動画等で流れることについて周辺景観への調和はどのように感じたか？（本庄西2丁目）

■ 本庄西2丁目



30代2名、40代1名（理由の記載なし）

	■ 調和している	■ やや調和している	■ どちらでもない	■ やや調和していない	■ 調和していない	合計
パターン①のコンテンツ	85件 56.7%	10件 6.7%	49件 32.7%	3件 2.0%	3件 2.0%	150件 100.0%
パターン②のコンテンツ	85件 56.7%	10件 6.7%	49件 32.7%	3件 2.0%	3件 2.0%	150件 100.0%
パターン③のコンテンツ	85件 56.7%	10件 6.7%	49件 32.7%	3件 2.0%	3件 2.0%	150件 100.0%

20代1名、30代2名

（時刻を見ているのに動画に目がいってしまう。静止画で良いのでは。
（30代2名：理由の記載なし））

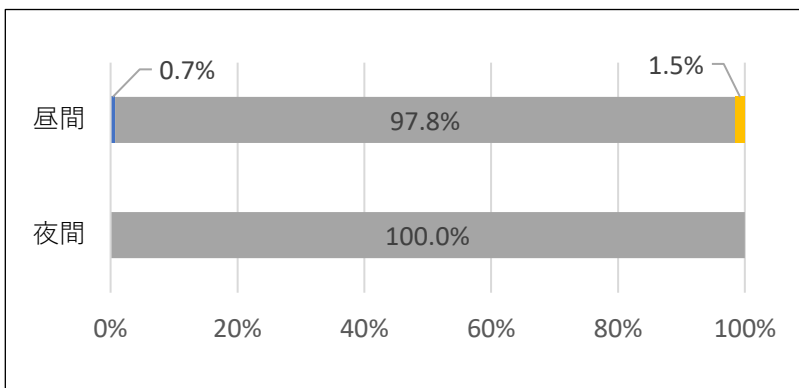
アンケート調査結果

周辺景観への調和に関する回答結果③

※昼間・・・10時台～17時台
夜間・・・18時台～19時台

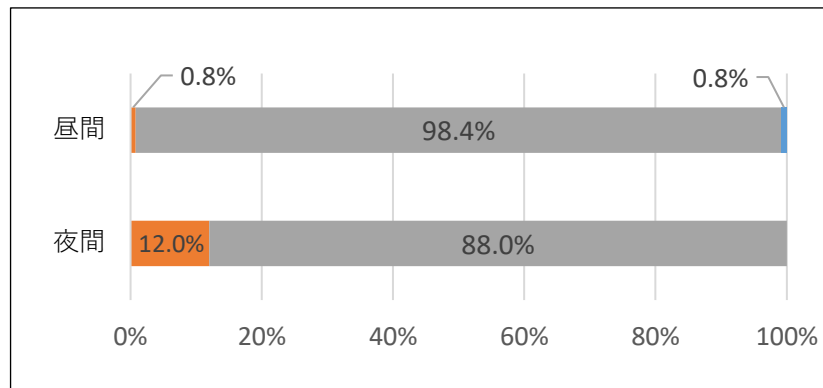
○ 明るさについてはどのように感じたか？

■ 地下鉄中津



20代1名（理由の記載なし）

■ 本庄西2丁目



50代1名（自分の背が低いため、見にくくなった）

	時間帯	■ まぶしすぎる	■ ややまぶしい	■ ちょうどよい	■ やや暗い	■ 暗すぎる	合計
地下鉄中津	昼間	1件	0件	131件	2件	0件	134件
		0.7%	0.0%	97.8%	1.5%	0.0%	100.0%
	夜間	0件	0件	20件	0件	0件	20件
		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
本庄西2丁目	昼間	0件	1件	123件	0件	1件	125件
		0.0%	0.8%	98.4%	0.0%	0.8%	100.0%
	夜間	0件	3件	22件	0件	0件	25件
		0.0%	12.0%	88.0%	0.0%	0.0%	100.0%

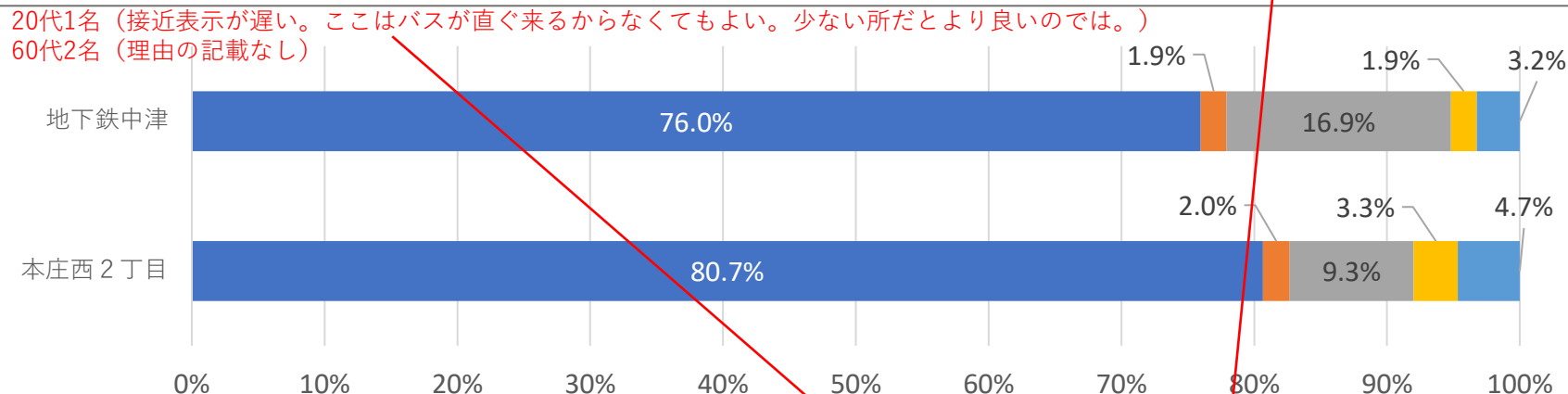
30代2名、60代1名（理由の記載なし）

アンケート調査結果

新たな基準規定の検討に関する回答結果①

○ バス接近情報や時刻表の見やすさは変わったか？

10代1名（済生会病院行きバスをよく使う。）
 30代2名（時刻表が歩道面に向いているので見にくい。）
 50代1名（向きが歩道面なので見にくい）
 60代1名（並び列に向かって情報がほしい。接近案内など。）



	見やすくなった	やや見やすくなった	変化なし	やや見にくくなった	見にくくなった	合計
地下鉄中津	117件	3件	26件	3件	5件	100.0%
	76.0%	1.9%	16.9%	1.9%	3.2%	154件
本庄西2丁目	121件	3件	14件	5件	7件	100.0%
	80.7%	2.0%	9.3%	3.3%	4.7%	150件

※従来の紙形式での時刻が横軸の時刻表を縦軸に様式を変更した。

20代2名（バス接近情報が見にくい。気になる情報があれば見る（広告））
 30代1名（時刻を見ているのに動画に目がいってしまう。静止画で良いのでは。）
 50代2名（・明滅が悪い。他のバス停は紙ベースで情報がありすぎる。
 ・タッチパネルにしてはどうか。お年寄り向きに日にち、曜日もあると良い。）

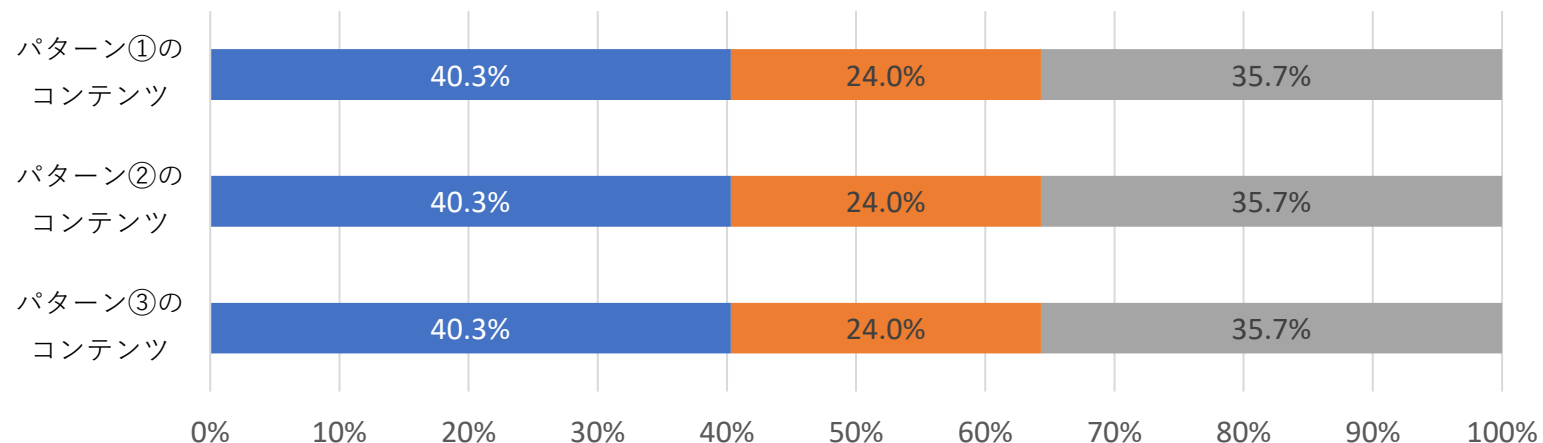
20代1名（接近案内の点滅が遅い）
 40代2名（・接近情報の点滅が遅い
 ・旧来の方がシンプルで見易い）
 50代4名（・自分の背が低い為見にくくなった
 ・時刻表の数字を大きくしてほしい。）

アンケート調査結果

新たな基準規定の検討に関する回答結果②

○ 広告が動画等で流れていることについてどのように感じたか？（地下鉄中津）

■ 地下鉄中津



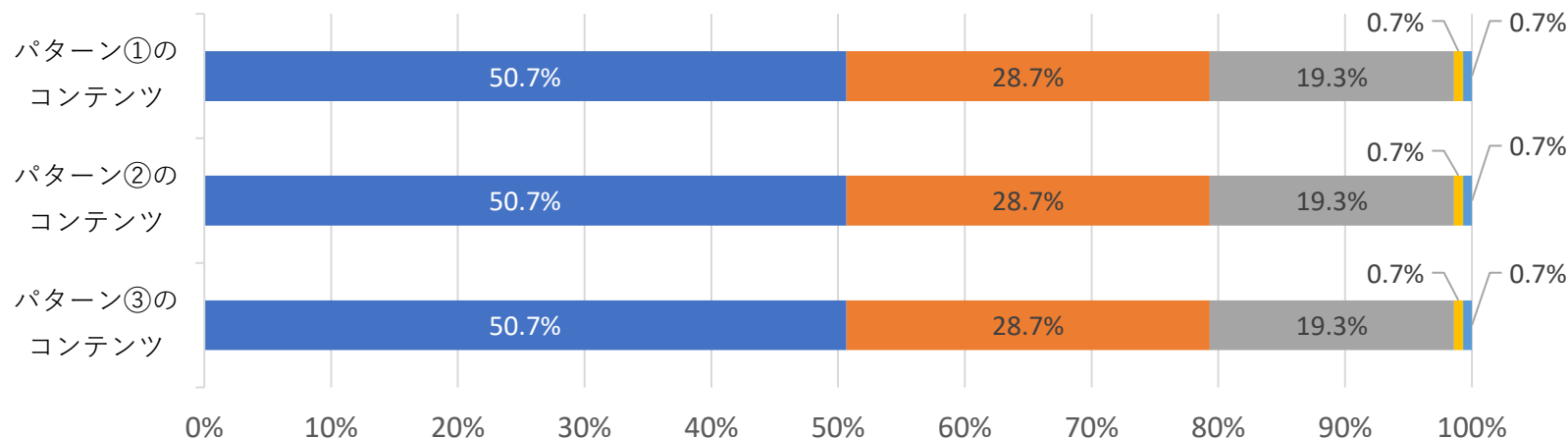
	■ とても良いと思う	■ 良いと思う	■ どちらでもない	■ 不快である	■ とても不快である	合計
パターン①のコンテンツ	62件	37件	55件	0件	0件	154件
	40.3%	24.0%	35.7%	0.0%	0.0%	100.0%
パターン②のコンテンツ	62件	37件	55件	0件	0件	154件
	40.3%	24.0%	35.7%	0.0%	0.0%	100.0%
パターン③のコンテンツ	62件	37件	55件	0件	0件	154件
	40.3%	24.0%	35.7%	0.0%	0.0%	100.0%

アンケート調査結果

新たな基準規定の検討に関する回答結果③

○ 広告が動画等で流れていることについてどのように感じたか？（本庄西2丁目）

■ 本庄西2丁目



「調和は「どちらでもない」」：60代（理由の記載なし）

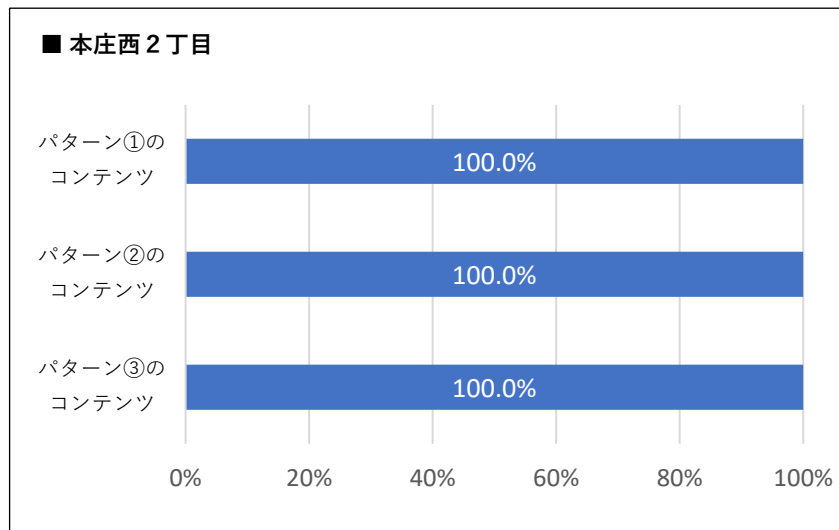
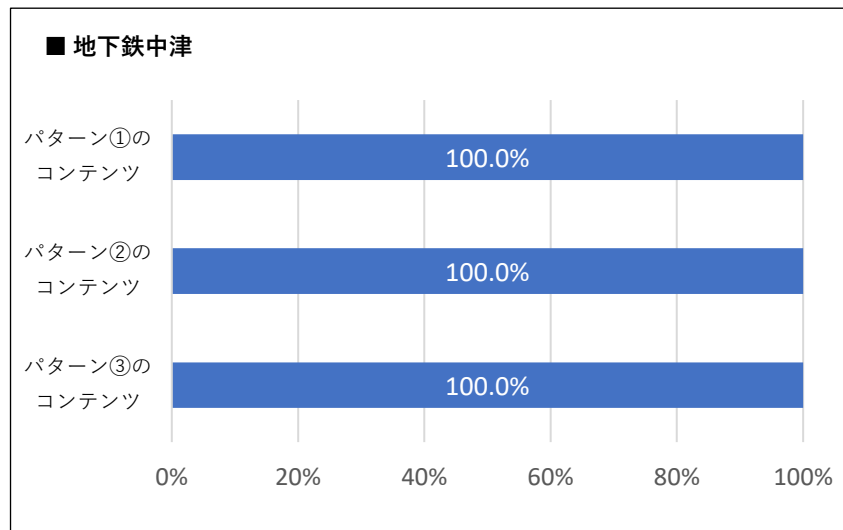
	■ とても良いと思う	■ 良いと思う	■ どちらでもない	■ 不快である	■ とても不快である	合計
パターン①のコンテンツ	76件 50.7%	43件 28.7%	29件 19.3%	1件 0.7%	1件 0.7%	154件 100.0%
パターン②のコンテンツ	76件 50.7%	43件 28.7%	29件 19.3%	1件 0.7%	1件 0.7%	154件 100.0%
パターン③のコンテンツ	76件 50.7%	43件 28.7%	29件 19.3%	1件 0.7%	1件 0.7%	154件 100.0%

「やや調和していない」と同一人物：30代
（理由：時刻を見ているのに動画に目がいってしまう。
静止画で良いのでは。停電時全部消えたら不便。明滅も少ない。）

アンケート調査結果

新たな基準規定の検討に関する回答結果④

○ 【子連れ限定調査項目】 動画等を見たことでお子様の体調に変化は生じなかったか？



	■ いつもと変わらない	■ ほとんどいつもと変わらない	■ どちらでもない	■ やや気分が悪そうにしていた	■ 気分が悪そうにしていた	合計
地下鉄中津	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	35件	0件	0件	0件	0件	35件
本庄西2丁目	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	35件	0件	0件	0件	0件	35件

アンケート調査結果

その他（自由意見・具体的に）

○ 地下鉄中津

【バスロケ案内/時刻表表示関連】

- ・ 曜日の表示位置に工夫をすれば良いと思う。(女性・20代)
- ・ 前のバス停の赤い字の現在時間は見やすかった。
(女性・60代以上)
- ・ バスすぐ来るから見なくても平気。見易くてきれい。
(男性・60代以上)
- ・ 次来るバスの時刻部分の色が変われば良いと思う。
(女性・60代以上)
- ・ 接近表示が遅い。ここはバスが直ぐ来るからなくてもよい。
少ない所だとより良いのでは。(男性・20代)
- ・ 上の接近だけ見ている。(男性・30代)
- ・ 時刻表がどれか少し迷う。(女性・30代)
- ・ 今日の時刻は大きいのがいい。(女性・30代)
- ・ 接近案内の精度が悪い。(男性・50代)

【広告表示関連】

- ・ 東京在住。子供にも動画の害はないだろう。(男性・30代)
- ・ 広告はあっていいと思う。見れるときに見るので。(男性・40代)

【設置関連】

- ・ バス停の向きが並び列に向いていないので見にくい。
(男性・60代以上) ※他同様意見12件

【その他】

- ・ 新バス停は知っていたが使う機会がない。(女性・30代)
- ・ バスにベビーカーは載せにくい、乗り辛い。
(女性・30代) ※他同様意見3件
- ・ 気付かなかった。(女性・30代)
- ・ うれしい、面白い。(女性・30代)
- ・ いい取り組みだと思う。(女性・30代)
- ・ 明るくて見やすい。(女性・50代) ※他同様意見6件

アンケート調査結果

その他（自由意見・具体的に）

○ 本庄西2丁目

【バスロケ案内/時刻表表示関連】

- ・次々発があればよい。(女性・40代)
- ・点滅が悪い。他のバス停は紙ベースで情報がありすぎる。
(男性・50代)
- ・点滅が横から見えにくくなった。タイミングが遅い。(男性・30代)
- ・前のよりとても見やすい。(男性・19歳以下) ※他同様意見25件
- ・先発・次発は団子の時よくわからなくなる。(男性・60代以上)
- ・接近案内の点滅が暗い、遅い。音声聞こえない。
(女性・60代以上) ※他同様意見3件
- ・バス接近情報が見にくい。気になる情報があれば見る。
(女性・20代)
- ・どんどんバスが来るからバス停あまりみていない。(男性・50代)
- ・頭頂部の近接ランプをもっとわかりやすくしてほしい。
(女性・60代以上)
- ・時刻表より上の部分が特に見やすい。(女性・50代)
- ・時刻表の数字を大きくしてほしい。(男性・50代)
- ・全体的には良いが点滅だけが残念。点滅を見て走っ足りる為。
また『まもなく』のタイミングも悪い。(女性・20代)
- ・時刻表は見やすいが接近表示はやや見にくい。(女性・60代以上)
- ・停電時全部消えたら不便。点滅も少ない。(男性・30代)

【広告表示関連】

- ・もっとキャンペーンとか動画を入れても良い。
中津も気づいた。(男性・30代)
- ・カラオケ広告とかバス待ち中に見る。(女性・20代)
- ・広告も必要。(女性・60代以上)
- ・時刻を見ているのに動画に目がいってしまう。静止画で良いのでは。(男性・30代)

【その他】

- ・バス停の色を銀杏の色にしたら良いのでは。御堂筋線は銀杏が多いので。町の景観にあわせればお客様が増えるのでは。
(女性・50代)
- ・外国人にもわかって嬉しい。(女性・20代)
- ・タッチパネルにしてはどうか。お年寄り向きに日にち、曜日も出ると良い。(女性・50代)
- ・初期だがエラー画面が多かった。(女性・20代)
- ・自分の背が低い為見にくくなった。(女性・50代)
- ・旧来の方がシンプルで見易い。(男性・40代)

滞留調査と事故の有無確認結果

○ 滞留調査結果

対象期間：9月4日（月）～9月10日（日）【7日間】

対象時間：14～15時

結 果：サイネージ付きバス停前を通行中の歩行者において、滞留件数は0件であった。
（参考）なお、当時間帯に路線バスを待つ人の滞留時間は平均 2分40秒 [人／便]であった。
また、当時間帯における当該路線バスの運行間隔は平均 6分20秒 [／便]であった。

○ 事故の有無確認結果

対象期間：7月18日（火）～9月19日（火）【実証実験期間全日】

対象時間：サイネージ付きバス停点灯時間

結 果：9月20日に大淀警察署へ確認を行ったが、事故発生件数は0件であった。